

# 城山エコミュージアム通信

2010. 10. 28 第7号



城山エコミュージアムとは、エコロジー（生態学）とミュージアム（博物館）の造語で、地域全体を一つの博物館としてみたり、地域資源の保存、復元、活用について地域住民が積極的に参加することで、地域への愛着を深め、交流を深めていく活動です。

## “まるでタイムカプセルを開けたような・・・☆”

なにげない写真の一枚一枚は、その時その時の空気まで切り取り、それを見る私たちのところへ運んでくれます。城山エコミュージアムの活動では、平成17年から旧城山町を伝える古い写真の収集、電子データへの保存を続けてきています。その成果の一部は、毎年、城山地区市民文化祭で写真展として紹介してきました。平成20年には、東京家政学院生活文化博物館(町田市相原町)に協力して、「あの頃。あの時」と題した写真展も開催しました。今までは限られたスペースでなかなか思うような展示ができませんでしたが、今回は相模原市立博物館において、下記の通り大規模な（総数約180枚）写真展を開催します。11月23日には同館で特別講演も行いますので、ぜひお越しください。一枚の写真に残された歴史と日々の営みや、直接写真を撮られた方からの裏話などもお伝えできると思います。より深い写真の楽しみ方を知り、地域の再発見に共感していただければ幸いです。

## 水と緑の緑区しろやま 少し昔の写真展

昔の行事、今も続いているね。町並みはずいぶん変わった。**この子は私!**  
なぜか誰もが同じように懐かしさを感じる、写真って面白い!!



開催期間：2010年11月13日～30日

午前9時30分～午後5時

相模原市立博物館：中央区高根3-1-15

### 講演会

11月23日（火・祝）午後2時～4時

会場：相模原市立博物館 大会議室

テーマ：古い写真が語る

しろやま地区の昔と今

内容：写真にまつわるエピソードなどを  
お話します。

講師：加藤 正彦（育てる会）





## 育てる会ワークショップだより 古道部会

### ～鎌倉道の調査を開始～

古道部会では大山みちの地図づくりに続き、鎌倉道の調査を開始しました。昔の道の名前は、目的地を指して名前が付けられたので、久保沢付近から下九沢や上溝をとおり、鎌倉に向かう道にあたります。地図や道標、古老などからの聞き取りなどによって調査を進めています。7月21日には、温泉坂「鎌倉みち起点」から上溝までの鎌倉道（と推定できる道）を実際に歩いて調査を行いました。猛暑の中の日だった為に、途中話を聞ける人もまばらで、道標などの手がかりもなく苦労しました。まだまだ分からないことが多く、道のりは険しそうです。「鎌倉道」と呼ばれる道について、ご存知のことがあれば事務局までお知らせ下さい。



### しろやま探訪 -カワラノギク-

カワラノギクは、キク科シオン属の1年草あるいは2年草で、河原に群生し、秋に白からうすむらさきの花を咲かせます。河原に最初に生える乾燥に弱い植物の一つなので、他の木々が侵入してくると、植物の遷移により消滅しやすい野草です。近年は、ダムの建設により川の氾濫が少なくなり、河原の更新がなくなったのが、衰退の一因とも考えられます。

湘南小学校では、2001年から3、4年生が中心となり、地域のボランティア「カワラノギクを守る会」の方々と保護活動に取り組んでいます。

4月に校庭のプランターで種から苗を育て、校庭の傍らを通る相模川の河川敷に移植し、大切に育てています。草取りや見学通路の整備など環境を整え、10月の開花時にはお花見をするなど、地域全体でふるさとの自然を大切に育てています。



### トピックス

10月25日、市立川尻小学校からの依頼により育てる会会員の樋口さんが講師となり6年生を対象に川尻石器時代遺跡について説明しました。当日は、総合的な学習の時間において「遺す」をキーワードに学習する児童32人が参加して、縄文時代の住居や土器などのことについて学びました。授業後書いた児童の作文からは、次のような感想がありました。以下、各作文からの抜粋です。

「遺跡の中には、はにわ、皿のような焼き物があることがわかった。」「もしかしたら、そこら辺に落ちている石だって大昔のものかもしれない。」「遺跡はいろいろな歴史や調べられていないものがつまっているの、とても楽しい。」「土器がどこから伝わってきたのかや縄文時代にも文化の違いが生まれてきたことがわかった。」「川尻遺跡でどのような事が行われたのかを知ることができた。」「土器の文様はひものようなもので作っているのを初めて知った。」

### 編集後記

通信部会では、年に2回、城山エコミュージアム通信を発行しております。皆さんに今見ていただいているものです。企画、取材、原稿依頼、校正、編集、発行などが主な作業です。平日の夜、公民館で編集会議を開いた後、各自、分担を持ち帰り作業しています。皆さんに手にしていただけるよう、楽しい紙面づくりを心掛けています。

各部会とも皆様からいただく情報はとても貴重なものと考えています。耳寄りな情報がございましたら、「城山エコミュージアムを育てる会」までぜひご連絡ください。

発行：相模原市教育委員会 生涯学習課 城山教育班  
企画/作成：城山エコミュージアムを育てる会  
問い合わせ：TEL：042-783-8184  
FAX：042-782-1290

エコミュージアム活動は「城山エコミュージアムを育てる会」が中心となって進めています。和気あいあいと楽しみながら行っています。  
この通信は、相模原市ホームページでも見ることができます。

<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp>